

平成27年度多摩区地域課題対応事業一覧表

平成27年度多摩区地域課題対応事業費予算額 70,603千円

I 安全・安心まちづくり事業費 5,153千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1	多摩区安全・安心まちづくり推進事業 1,331千円 【危機管理担当】	安全で安心なまちづくりを推進するため、区民・地域、警察、消防、行政が連携し、防犯、防火、交通安全、放置自転車対策等の活動に取り組む推進体制を整備する。 (1)交通安全教室の実施。 (2)防犯パトロール活動の支援や防犯セミナーの実施。 (3)防犯・防火・交通事故防止・自転車放置防止のための路面標示や啓発看板・電柱幕の設置。
2	市民防災活動支援事業 630千円 【危機管理担当】	地域防災活動の中心的役割を担う自主防災組織の育成と区民等の防災意識の向上を図るため、防災フェア、防災セミナー、救急法救命員基礎養成講習を開催する。
3	自転車利用マナーアップ促進事業 ※区民会議関係 1,283千円 【危機管理担当】	自転車を使った交通安全教室の実施により、地域住民へ交通安全の普及・啓発をし、安全で確実な自転車の乗り方等、ルールとマナーを習得させ、若年層の交通事故抑止を図る。自転車に乗り始める時期の区内小学生に交通安全標語の募集を行い、交通安全意識の向上を図る。 (1)スケアードストレート方式交通安全教室の実施。 (2)区内小学生を対象とした、交通安全標語の募集及び優秀作品の看板作成・設置。
4	多摩区危機管理事業 1,739千円 【危機管理担当】	災害による区内の被害を軽減するため、多摩区防災連絡会議を通して、関係機関との取組の強化と情報の共有を図る。区民の防災意識と能力向上のため、若い世代への訓練を関係機関と連携を図り推進する。災害時に対応の拠点となる区本部や避難所等において、的確で迅速な災害対応を行うために必要な備品等を整備する。発災時使用施設への物品事前配置により、災害時の対応力を強化すると共に、関係機関との連携を強化し、多摩区全体の危機管理機能の向上を図る。
5	多摩区動物愛護推進事業 170千円 【衛生課】	学校・地域・家庭へ動物愛護思想を浸透させ、動物の飼養上発生する様々な問題解決へと繋げることにより、人と動物の調和のとれた共生社会の実現を図る。 (1)「いのちの授業」の実施。 (2)「どうぶつ愛護フェアinたま区」「動物愛護パネル展」の開催。 (3)動物愛護・適正飼養のための講習会の開催。

II 地域福祉・健康づくり事業費 2,920千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1	パサージュたま開催事業 117千円 【地域保健福祉課】	多くの区民に障害福祉への理解と関心を深めてもらうとともに、障害者が地域社会とのつながりを持つことを目的として、年間11回(8月のみ実施せず)、区役所総合庁舎アトリウムを利用して多摩区内の障害者団体並びに生活支援や就労支援を行っている障害者施設及び作業所等の普及啓発活動(活動紹介、作品の展示販売、作業実演、相談等)「パサージュ・たま」を開催する。市政日より、ホームページ、チラシの施設・作業所での配布等により広報を行う。
2	健康づくり推進事業 ※区民会議関係 1,207千円 【地域保健福祉課】	多摩区内の地域組織や関係機関と連携し、幅広い世代が交流した健康づくり及び食育に対する普及啓発を目的として、次の取組を実施する。 (1)健康づくり普及啓発イベントの開催。 (2)小学生と保護者対象の食育イベントの開催。 (3)講演会及び交流会の開催。 (4)中学生を対象とした食育講演会の実施。ガイドブックの配布。 (5)地域で実施している健康づくり推進事業への参加促進のためのパンフレットの作成。
3	精神保健普及啓発事業 173千円 【高齢・障害課】	多摩区の精神保健福祉活動の関係機関のネットワーク構築と地域における精神保健福祉分野の課題に取り組む場として、多摩区精神保健福祉連絡会議を設置し、疾病予防や疾病の理解を深めるための講演会などを実施し、メンタルヘルスに関する普及啓発の事業を行う。

4	地域福祉ネットワークづくり事業 1,114千円 【地域保健福祉課】	(1)保健福祉活動を行う団体が地域福祉についての知識と意識を高め、自助による地域での支え合いを進めるとともに区民や保健福祉団体間の交流を図ることを目的に、団体の活動発表会等及びワークショップを区内の2地区で実施する。 (2)増加する認知症への理解を深め、認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができる地域づくりを推進するため、小学校高学年を対象として、認知症サポーター養成講座を実施する。 (3)地域の多様なニーズに対応するために、行政・関係機関・地域住民と連携し、地域福祉の推進を図ることが求められており、これらの担い手として期待されるシニア世代の培った経験・知見を活かし、地域活動への参画を促進するため、リーフレット作成・配布する。
5 ◎	多摩ふれあいまつり 15周年記念実施事業 309千円 【生涯学習支援課】	障害のある人への理解と福祉活動に対する理解を深め、ともに生きる地域社会の実現を目指すため、関係者、支援団体、市民が連携して開催している「多摩ふれあいまつり」の15周年を記念し、障害者福祉へのさらなる理解向上を目的として、「多摩ふれあいまつり」においてコンサートを開催する。各障害者施設及び団体の活動紹介や、自主製品の展示・販売、大ホールでのダンスや演奏発表を行う。

III 総合的な子ども支援事業費 12,640千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1	多摩区子ども総合支援連携事業 1,544千円 【子ども支援室】	区内の子ども・子育てに係る関係機関、市民活動団体等と行政等実施機関のネットワークを形成し、相互の連絡調整機能の強化を図る。また、地域の子育て支援団体や関係機関等と「多摩区子ども総合支援連携会議」（構成員は現在25団体機関と5庁内関係部署）を開催し、区内の子育てに係る課題の共有や施策事業の検討等を通して、合意形成のもと「たまっ子プラン」に基づき、地域全体で子育て支援に取り組む地域づくりを推進する。 平成27年度は地域子育て支援事業の実施状況把握と評価を行い、報告書を作成する。
2	多摩区幼・保・小連携事業 298千円 【子ども支援室】	発達の連続性をふまえた子どもの育ちやひとり一人の子どもの成長を一体的に支援するために、区内の幼稚園・保育園・小学校が連携を図り、情報交換や保育体験等を実施し支援体制づくりを進める。また、連絡会議や交流事業を通し、区内の幼稚園、保育園及び小学校の職員が相互に理解を深め、幼児・児童に関する諸課題等について話し合い、情報共有や交流を行いながら、相互協力・連携を進める。
3	公立保育所の地域支援推進事業 963千円 【子ども支援室】	多摩区公立保育所の人材やこれまで培ってきたノウハウを活かし、区内の就学前児童とその保護者を対象として子どもの健やかな成長促進及び育児に関する様々な悩みや不安を解消するための事業を展開するとともに、さらなる民間保育所等との交流・連携・支援機能の強化を図りつつ適切な人材育成事業のもと、区内保育所等の保育の質の向上を図る。 (1)地域への子育て支援事業。 (2)民間との連携促進及び区内保育所等職員の人材育成。
4	子ども・子育て講演会等事業 1,844千円 【子ども支援室】	保護者の育児不安の軽減や、地域の子育てへの理解促進、子育て支援者のスキルアップ等を目的として、子ども・子育てに係る多様な学習・交流の機会を提供する。 (1)子ども・子育て講演会及び研修事業 (2)子ども・子育て学級事業「多摩区親と子の育児園事業」。
5	親と子の集いの場づくり事業 550千円 【子ども支援室】	家庭で保育している就学前の親子を主な対象に、親の育児不安やストレスの軽減及び親同士の交流・仲間作り・子育てネットワーク作りを目的とし、不特定多数の未就学児親子が気軽に参加し集う場の提供や子育て情報の提供など、子どもが安全に遊べる環境整備を行い、地域の子育て支援環境の充実を図る。 (1)「ママとあそぼうパパもね」の開催 (2)安全マット・玩具の貸出し
6	子育て支援者養成事業 989千円 【子ども支援室】	虐待の未然防止の一環として、安心して子育てを楽しめる環境づくりのため、地域ぐるみで子ども・子育てを見守り、支援する体制の整備を目指し、地域の様々な子育て支援活動に係る支援者を養成することを目的として支援者養成事業を実施する。養成講座として子育てや支援活動に関する学習機会を提供するとともに、区内の様々な子育て支援活動の紹介及び体験実習、情報提供等を行う。

7	多摩区子育て支援 パスポート事業 614千円 【こども支援室】	区商店街連合会との協働により、区内の妊娠中から概ね18歳の子どもがいる家庭を対象に、希望に応じて子育て支援パスポートカードを交付し、協賛店利用時にカードを提示することで、各店独自の特典等のサービスが受けられる取組。 声かけ・見守りによる地域でのコミュニケーションを高め、地域社会が一体となって子育てを支援するとともに、地域の活性化を図る。取組を推進するため、カード発行・手続き案内や協賛店の取りまとめ、普及のためのPR事業等を行う。
8	多摩区こども・子育て 情報収集・発信事業 1,658千円 【こども支援室】	親の育児不安の軽減及び地域子育て支援体制へつなげる機会として、子育て家庭のニーズに応じて多様な情報提供を行う。また、市民活動支援・コミュニティの活性化を目指して広報面での活動支援を行う。 (1) 地域子育て情報ブックや子育て応援冊子等の作成及び配布 (2) 地域子育て情報を掲載したホームページの運営 (3) 掲示板やちらしコーナーでの情報提供
9	多摩区こどもの外遊び 事業 ※区民会議関係 720千円 【こども支援室】	生活環境や家族のあり方やライフスタイルの変化に伴い、子どもを取り巻く環境も大きく変化していることから、公園や広場等、周辺にある自然環境の中で、子どもの創造力と社会性を培う「こどもの外遊び」を推進する。地域理解のための広報等を行うとともに、子育て支援関係団体や地域団体主催等による、地域でのこどもの外遊び活動の支援及び推進を行っていく。 (1) 地域住民主体の外遊びを促進するための各種広報・PR事業 (2) こどもの外遊び委員会による地域主催の外遊び事業への活動支援等
10	幼児の発達支援事業 1,691千円 【児童家庭課】	子どもの精神及び社会性の発達に関する不安や育てにくさを感じている保護者に対し、子どもの発達を促す支援と保護者の育児不安及び育児負担の軽減を図るための支援を行う。 1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査後のフォローとして、グループダイナミクスを活用した事業（「プーさんキッズ」、「たま遊びの会」）と3歳児健康診査個別相談事業を実施する。
11	地域子育て交流支援 事業 1,300千円 【児童家庭課】	保健師が地域の方々とともに、子育て中の親子が気軽に集まれる場である「地域サロン」等を開催し、集団遊びやグループワークを通して子育ての楽しさを体験してもらう。また、子育て中の親子の交流や地域の方々との交流を推進する。
12	たまたま子育てまつり 開催事業 469千円 【生涯学習支援課】	多摩区で安心して子育てができる地域の環境づくりを進めるために、子育て支援団体、市民グループ、関係機関、行政等の協働により、情報ひろば、親子で遊べる機会、子育て相談、子育てサークルの紹介などの各種イベントや情報提供等を内容とした子育てまつりを開催し、区民の交流できる場、学びの場を総合的に提供する。また、子育て支援及び生涯学習の推進を目的として、子育て中の保護者を対象とした講演会を別途開催し、子育ての諸問題を考えてもらうための学習の機会を提供する。

IV 環境まちづくり事業費 717千円

(◎は新規事業、○拡充事業)

1	多摩区エコロジー ライフ事業 ※区民会議関係 556千円 【企画課】	区民がエコロジー（自然環境保護、地球温暖化防止）に、家庭（日常生活・ライフ）で身近に取り組める地球温暖化防止策を紹介するなど、市民活動団体等との協働による地球温暖化緩和策を推進する。 (1) 緑のカーテン大作戦の実施 (2) リユース食器普及啓発事業の実施 (3) 小学生向けエコ関連の啓発イベントの実施 (4) 地球温暖化対策パネル展の実施 (5) エコの取組の広報
2	水辺の愛護活動事業 161千円 【地域振興課】	市内はもとより、他都市からも多くの人々が訪れる歴史的な環境資源である二ヶ領用水を育み、憩える緑豊かな水辺の空間づくりに寄与するとともに、区民の環境愛護活動を推進するため、町内会・自治会、商店街、子ども会、市民団体、学校、事業者で河川敷のごみ回収など、清掃・愛護活動を協働で実施する。

V 地域資源活用事業費

25, 257千円

(◎は新規事業、○拡充事業)

1	<p>観光振興・タウンプロモーション推進事業 ※区民会議関係</p> <p>13,859千円 【地域振興課】</p>	<p>自然や文化施設といった多摩区の豊富な地域資源を活用し、区民や多摩区観光協会をはじめとする多様な主体との協働により、区の魅力をその内外に積極的に発信し、交流人口の増加を図りながら地域の活性化につながる取組を進め、住み良い、賑わいと魅力あるまちづくりを推進する。</p> <p>(1) 区民自らが区の魅力を発信する取組 (2) 区内を周遊し、区の魅力を発見する取組 (3) 区民のアイデアにより区を活性化させる取組 (4) 地域資源のPR (5) 地域観光活性化支援 (6) 地域の賑わい創出</p>
2	<p>音楽による区の魅力発信・地域交流創出事業</p> <p>3,531千円 【地域振興課】</p>	<p>市の重要施策である「音楽のまち・かわさき」を多摩区でも推進することで、区民が音楽芸術に身近に触れる機会を提供するとともに、多摩区の地域資源を活用して地域への関心や愛着の醸成を図る。また音楽を通じて、区民や音楽家同士の連携による地域交流の促進や、地域の活性化を推進する。</p> <p>(1) 「生田緑地★星空コンサート」の開催 (2) 「たま音楽祭」の開催 (3) 「たまアトリウムコンサート」の開催</p>
3	<p>自然体験のつどい実施事業</p> <p>850千円 【地域振興課】</p>	<p>自然の豊かさや大切さを体験してもらうことを目的に、区内の青少年をはじめ区民に大小様々な森と触れ合う機会を提供するため、生田緑地を中心とした身近にある森でイベントを実施する。</p>
4	<p>多摩川環境啓発展示事業</p> <p>779千円 【地域振興課】</p>	<p>「水と緑と学びのまち・多摩区」の象徴ともいえる「多摩川」に生息する淡水魚等を、総合庁舎1階に設置した水槽で飼育し、ミニ水族館として来庁する区民向けに展示することで、区民が自然や生物に身近に親しむ機会を提供するとともに、多摩川への愛着を深め、環境意識を啓発する。</p>
5	<p>多摩区・3大学連携事業</p> <p>2,729千円 【企画課】</p>	<p>区内に3つの大学（専修大学・明治大学・日本女子大学）が立地するという地域特性を活かした魅力あるまちづくりを推進するため、大学と地域の交流・連携を図るとともに、地域の様々な課題の解決に向けて、大学の研究と連携した取組を実施する。</p> <p>(1) 多摩区役所と区内3大学で構成する「多摩区・3大学連携協議会（平成17年12月設立）」の定例開催 (2) 多摩区・3大学連携協議会協定締結10周年記念事業の実施 ・3大学知的探訪（公開講座とキャンパスツアーなど） →専修大学：7月4日（土） →明治大学：10月10日（土） →日本女子大学：11月14日（土） ・3大学学長と市長によるトップ懇談会（9月下旬） ・3大学コンサート（11月28日（土）） ・10周年記念小冊子の発行 (3) インターンシップの実施（8～9月） (4) 「生田緑地エントランススポット」の維持管理</p>
6	<p>多摩区スポーツフェスタ事業</p> <p>1,500千円 【地域振興課】</p>	<p>誰もが参加でき、気軽にスポーツを楽しむことができる行事として、「多摩区スポーツフェスタ」を開催する。多摩スポーツセンター等を会場として、スポーツに親しむ機会の提供と優れたスポーツ選手との交流を通じて、区民のスポーツに対する意識を向上させ、継続的なスポーツへの取組を促し、スポーツを通じた健康で元気なまちづくりを推進する。</p>
7	<p>登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区賑わい継承事業</p> <p>1,703千円 【企画課】</p>	<p>登戸土地区画整理事業により大きく変貌する地区の状況を踏まえ、多摩区の中核市街地である登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区の賑わいを引継ぎ、さらに発展させることで、魅力あるまちづくりや暮らしやすさの向上を図る。</p> <p>平成26年度に策定した基本方針に基づき、デジタルアーカイブ（写真等の電子的な記録・活用）を推進する。</p>
8	<p>広報力アップ事業 ※区民会議関係</p> <p>306千円 【企画課】</p>	<p>様々な広報媒体を活用し、区の多彩な情報を広く区民に周知することで、必要なサービスの着実な提供や、地域の人々の行事・活動への参加等による地域コミュニティの活性化を促進する。</p> <p>(1) 民間事業者が運営する多摩区ポータルサイトによる地域情報発信 (2) 多摩区イベントカレンダーの作成</p>

VI 地域コミュニティ活性化推進事業費 13,594千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1	地域コミュニティの活性化促進事業 1,386千円 【地域振興課】	未加入世帯の増加、役員の後継者難といった、各町内会・自治会の抱える課題を的確にとらえ、その解決のための支援策について検討、実施することにより、町内会・自治会活動の振興、地域コミュニティの活性化を図る。 (1)区内大学の学生と連携した、ホームページを利用した町内会・自治会活動の情報発信 (2)町内会・自治会加入促進のための広報物の作成
2	多摩まちかど祭開催事業 823千円 【地域振興課】	区内相互のふれあいと地域の活性化を目指して、区民一人ひとりが舞台運営の担い手となれるステージショーを多摩区民祭の会場で開催し、心温かい地域コミュニティの形成を図る。
3	まちづくり推進事業 4,600千円 【地域振興課】	区内の市民活動団体のまちづくりに関する活動に対する支援、並びにまちづくりに関する課題の提起及びその解決のための実践を、区民が主体となって区と協働して行うことで、活動の担い手の発掘・育成に取り組みながら、他の市民活動団体では担えない中間支援的かつ公益的な役割を果たす。
4	市民活動支援事業 2,162千円 【地域振興課】	地域課題解決に向けた市民活動団体による活動が活発に行われる中、区民が自発的、継続的に参加し、第三者や社会の課題解決に貢献する営利を目的としない活動の、自発的かつ自立的な発展を支援するために、印刷や資料づくり等に必要な備品等を備えた「多摩区民活動・交流センター」を多摩区総合庁舎及び生田出張所に設置し、登録した団体及び個人に対し、利用開放する。運営にあたっては、利用受付業務を区民活動・交流センターの利用団体を主体とする運営委員会と協働で行い、団体間の交流と相互支援を促進する。
5	多摩区地域人材育成事業 1,839千円 【生涯学習支援課】	「多摩区地域人材育成基本方針（平成25年度策定）」に基づき地域の人材育成事業を推進する。地域人材への市民活動研修や区役所職員及び市民に対する市民協働研修事業を推進しスキルアップを図るとともに、市民の自治力を活かして市民活動・生涯学習相談に市民ボランティアで参画できるよう、人材養成講座を実施する等、地域人材が地域で活動できる情報提供や各団体の活動意識を高める研修を実施し、地域の市民活動の活性化を推進する。
6	公園を拠点としたコミュニティづくり推進事業 ※区民会議関係 2,784千円 【道路公園センター】	地域の貴重な資源として、身近な公園を今まで以上に地域のコミュニティの拠点として活用することで、高齢者のいきがづくりや子育て世代への支援策を促進する。 (1)情報掲示板設置公園の選定委員会の開催 (2)情報掲示板の設置に向けた説明会の開催 (3)情報掲示板設置公園でのワークショップの開催 (4)情報掲示板の設置

VII 区役所サービス向上事業費 1,183千円 (◎は新規事業、○拡充事業)

1	窓口サービス改善推進事業 1,183千円 【区民課】 【総務課】	平成16年度に区民課においてISO認証取得以降、市民の求める質の高い窓口サービスを継続的に維持していくため、区役所全体の窓口環境の改善に向けた事業を展開する。 (1)窓口発券機システムの維持管理 (2)キッズコーナー用消耗品の整備 (3)アトリウムフロアサインの貼り替え
---	---	--

VIII 区の新たな課題即応事業費 5,000千円

(◎は新規事業、○拡充事業)

1	区の新たな課題即応事業 5,000千円 【企画課】	区の機能強化の取組の一環として、年度途中に発生した新たな課題に、区長の権限で適切かつ迅速に対応を図る。
---	---------------------------------	---

IX 地域課題対応事業その他経費 4,139千円

(◎は新規事業、○拡充事業)

1	磨けば光る多摩事業 2,211千円 【企画課】	多摩区における地域課題の解決や、安全で安心・潤いのある暮らしの実現に向けて、市民活動団体が自主的、主体的に実施する公益性の高い活動提案を募集し、選定されたものを川崎市の事業として位置付けたうえで、提案者に委託する。
3	共通事務経費 1,928千円 【企画課】	地域課題対応事業費の共通事務経費

(歳入)

Ⅲ-10 多摩区子ども総合支援に係る情報収集・発信事業 印刷物広告料 30,000円 (充当先：多摩区役所管理運営費)

Ⅳ-4 市民活動支援事業 多摩区民活動交流センター印刷カード再発行費用 1,000円 (充当先：多摩区役所管理運営費)

【参考】

※平成25年度地域課題対応事業費決算額	51,368,901円 (局区連携事業含まず)
※平成24年度地域課題対応事業費決算額	50,837,096円 (局区連携事業含まず)
※平成23年度地域課題対応事業費決算額	47,439,207円 (局区連携事業含まず)
※平成22年度協働推進事業費決算額	39,752,309円
※平成21年度協働推進事業費決算額	43,681,392円
※平成20年度協働推進事業費決算額	44,451,522円
※平成19年度協働推進事業費決算額	48,341,603円
※平成18年度協働推進事業費決算額	43,394,959円
※平成17年度魅力ある区づくり推進事業費決算額	45,792,352円
※平成17年度魅力ある区づくり推進事業費決算額	47,455,064円